

スト
スパ

『キ ロ キ ロ』

作
白鳥
雄介

登場人物

加藤幹人 35歳。崖っぷちの売れないお笑い芸人。

奥本隼人 35歳。現在、地方のトラクター販売会社に勤務している。

奥本成美 35歳。高校時代から奥本と付き合い、そのまま結婚。

秋岡春道 35歳。コンサル業を営んでいる個人事業主。

榎田龍三郎 35歳。独身、自称…愛の戦士。職業は特に明かされない。

葛西 35歳。地方在住の専業主婦。

ハープ 35歳。ハープウォーターの通信販売をしている。

小石真衣 35歳。コンビニ店員。通称…こいちゃん。

藤永優佳 35歳。本日、新郎・飛渡圭一郎と結婚式を挙げた花嫁。

店長（野地） 37歳。親から引き継いだカラオケボックスを経営している。

チビ

※店長、チビ以外は、高校の同級生。

舞台は個人経営の寂れたカラオケボックスの一室と、小さな受付スペース。部屋には、人が住んでいるような生活感がある。壁にワイヤーが掛けられ、干してある服やタオル、靴下、下着。ソファには、枕代わりのクッションと薄手の毛布。主人公のお笑い芸人・加藤幹人（以下、幹人）はお金がなく、店長の好意で、稼働率の低いこの部屋に住まわせてもらっている。

オーナー兼店長の野地と幹人が、強烈な鳴咽をかましながら廊下の奥からやってくる。自分の上空や背後に液体消臭剤をかけまくっている二人。しばらく鳴咽が止まらず涙目で、

幹人 無理です！

店長 なんだったんだよあの客、全部の部屋で吐き散らかしやがって！
幹人 暴れまくってましたね。

店長 めちゃくちゃ注文してくれるから、……警戒しとけばよかった。

幹人 野地さん、清掃代もりました？

店長 あ！臭すぎて取り忘れた～！

幹人 電話してみます？

店長 もういいよ明日で。

幹人 このあとの営業って……。

店長 ……ハウスクリーニングっていくらするんだろ？

幹人 ちよつとあんまり。

店長 そんな金ないんだけどさ。今週ってドームで何あるんだっけ？

幹人 スノーマンですね。

店長、売上アップのチャンスを逃したと悟り、

店長 はあ！

幹人 来週は、なんか韓国の。

店長 はあ～～！売り上げが～。

徐に妻に電話をかける店長。

店長 もしもし、俺だけど。ううん、ちよつとトラブル。

お客さんが部屋で吐いちゃって……。そう、だから帰り遅くなる。ごめんね。母さん、ご飯食べてる？……あ、そう。汗かいてないなら着替え、無理しなくていいよ。……タケルは？……お風呂これから？いや、ホントごめんね。愛ちゃんは大丈夫？うん、はい、はい！

電話を切る。

幹人 大丈夫ですか？

店長 ……今日中に片付けしないとさ。後々きついから。

幹人 買い物とかあったら、いつでも頼んでください。

店長 おう。しゃ、吐瀉物と格闘しますか？！

1時間で片付けよっか！

幹人 ですネ。

店長（意を決して）うお～～～！

と店長、意を決し部屋を出てみるが、

店長 くさ！くさ！すっぱくさ！ダメ、無理。

幹人 諦めるの早くないですか。

店長 ちよい！奥のドア閉めた？

幹人 ……！ 閉めてないかもです。

店長 閉めといてよう！……うお～～～！

と意を決し部屋を出て、ドアを閉めに行く。

幹人のスマホから着信。チビ、部屋の中に入ってくる。

幹人 ……（電話に出て）

加藤幹人です、はい。あ、お世話になってます、スター発掘チャンネル……！

いえ、コチラこそ、ありがとうございます。

ええ、1次審査……通った！ え！ホントですか！え、うわ！

あ、すみません。こういうの通ったことなくて。

うーわ、ありがとうございます！

このまま勝ち上がったなら今日の生配信の最終審査って……、
ですよね、出られます！じゃあネタの方は！……

嬉しそうな雰囲気から急転直下、雲行きが怪しくなる幹人。

幹人 ……そうですか。はい、いえ……出たいです！お願いします。
はい、はい、失礼します。

電話を切る幹人。

チビ ……受かったんでしょ？
うん。

チビ やったじゃーん！

幹人 でも俺のネタは求めてないって。

チビ え？

幹人 もし最終に進出しても、オーディションの最後に披露したんだけど、
……都市伝説の方で……だって。

店長、戻ってきて、

店長 何してんの？

幹人 あ、こないだ受けたスター発掘チャンネル、
1次通って、次通れば、最終す。

店長 ……え、すごいじゃん。

幹人 ……。

店長 嬉しくないの？

幹人 (コクッと頷いて) ……なんで先進んだら、すぐそこでやってる
生配信、呼び出されちゃうかもなんですけど。すいません。

店長 (コクッと頷いて) ……続けられそうだな、芸人。

幹人 ……はい。

店長 掃除。

店長、ファブリーズを散布しつつトイレ方向へ捌け。

チビ ウケたって言ってじゃん。

幹人 審査員は業界人だし、情けで笑ってくれてたんじゃない？

都市伝説系とか怖い話系の方でって。

チビ 望んでないもので評価されるってあるよね。

幹人 ……はあ。

チビ でもすごい数の人見るんでしょう？

幹人 まあ。

そこへレジ前に秋岡がやってくる。

秋岡 幹人！

幹人、部屋から出て受付へ。

幹人 おお、秋岡。ごめん、今日なんだけど……

秋岡 (遮って) ライン見た？

幹人 ごめん、見てない。

秋岡 (呆れて) 今から8人くらい

幹人 え！いや~~~~今日は……

秋岡 (奥の賑わいを見て) だーれもないじゃない！

秋岡、奥の廊下に行こうとする。止める幹人。

幹人 ああ、そっち行かない方がいいかも！

秋岡 なんで？

店長、奥から受付にやってきて、

店長 お、秋岡くん、いらっしやい。

秋岡 うす。

秋岡、店長が纏っている匂いが気になって、

秋岡 なんの匂いですか？

店長 あ、まあちょっと。

ごまかし笑いしながら、

消臭剤を自らと背後に浴びせる店長。

秋岡 大丈夫ですか？
店長 平気平気。
秋岡 8人いますか？
幹人 秋岡、実は今。
店長 いけるよ！
幹人 野地さん。
店長 幹人の部屋があるだろ。
幹人 いや！
店長 うえーい！

と店長、秋岡とハイタッチ。タッチした手に違和感を覚え、
匂いを嗅ぐ秋岡、嗚咽する。

店長 ごめんね、今日、他の部屋、ワックス掛けしちゃってるから。
秋岡 ずいぶん臭いワックスですね。
店長 幹人の部屋で良ければ、安くするよ。
秋岡 ありがとうございます。今日入れるところ全然なくて。
店長 ドームでなんかやってるんだよね。
幹人 5分もらっていい？
秋岡 おお、一番遅い人まだタクシー捕まってないと思うから。
店長 ちよっと待っててね。店、一旦クローズにしちゃうか。
秋岡 来る人にそれ伝えときます。

店長、掃除に戻る。幹人、秋岡、部屋に入る。
いつの間にかいなくなっているチビ。秋岡、スマホを操作して、
このあと来る仲間たちに連絡しようとする。

秋岡 何？
幹人 さっきまでやばい客がいて、ここ以外の部屋、全部に吐かれた。
秋岡 きっつ！

毛布を畳み始めるなど、部屋を片していく幹人。
秋岡は手伝わず、机に足をかけて座る。

幹人 今日、何時に終わる？

秋岡 わかんない。
幹人 えー。ちょ、

こないだの朝10時までとかは本当、

秋岡、クリップでまとめた札束を取り出し、
その中から1万円を取り出す。

秋岡 今月のチケットちょうだい。
幹人 ……。

幹人、置いてある自分のカバンからお笑いライブのチケットを
取り出し、1万円と引き換える。

幹人 1、2、3、4、5、（と数えて）……10枚。

秋岡 お客さん、増えた？

幹人 増えてない。

秋岡 グラサンパイナッフル女子は？

幹人 ちよいちよい来てる。ていうか俺のお客さんのこと

変に言うのやめてよ。

秋岡 応援してる。

幹人 ……ありがとう。

幹人がふてくされてる様子を秋岡感じ取って、

秋岡 また空港近くの温泉の営業？

出してもらえるように知り合いに言っというてやるから！

幹人 ……。

秋岡 あんな寂れた駐車場で、ネタするってすごいよ。

幹人 ……。

秋岡 だーれも幹人のこと見てないもんな……突っ込めよう。

幹人 ……。

幹人の不機嫌を感じ取る秋岡、

秋岡 朝までコースの可能性あるだろ。結婚式の2次会だよ！？
幹人 取引先の人？

秋岡 藤永のだよ。

幹人 ……え？

秋岡 藤永優香。高校の同級生の。

幹人 ……藤永さん……。

秋岡 お前、招待状来てないの？

幹人 ここ住んでるから届いてない。

秋岡 実家は？

幹人 もうずっと帰れてないから。……。

秋岡 まさか。お前、藤永のこと好きなの！？

幹人 ……。

秋岡 やっぱこいつ！高校卒業して何年？もう35だぞ俺ら！

幹人 誰と結婚したの？

秋岡 （無視して）よく考えたら、幹人のそういう話って

全然聞いたことなかったもな。

（あざ笑って）引きずり過ぎだろう！

幹人 ……。

秋岡 お前、芸人なんだからそういうのないの？

幹人 そういうのって？

秋岡 遊ばないの？

幹人 俺はしない。そういうことしてる人、好きじゃないし。

秋岡 待って待って待って、彼女はいたことあるんだよな？

幹人 それはあるよ。

秋岡 ということはだ……どうということ？

幹人 それでも藤永が、好きなの？

秋岡 ……。

否定はしない幹人。秋岡、閃き、笑って、

秋岡 ……忘れられない、的なやつか。

幹人 ……。

秋岡 すごいね幹人くん！

幹人 ねえ誰と結婚したの？

秋岡 （聞こえてはいるが答えず）誰かと付き合ってはみるものの、

いつも藤永の影がチラついてしまう的な！

どんだけ愛が深いんだよ！って感じだな。

幹人 人の心の中、全部口に出さなくていいよ。

秋岡 告白は？同窓会で会ったことあんじゃん！

幹人 彼氏の話してるときとかあったし。

秋岡 グイグイいくタイプじゃないもなあ。

同窓会も全員でやったのだって、もう随分前だしな。

幹人 （ちよっと強めに）ねえ誰と結婚したのって？

秋岡 知らないのか。

幹人 だから知らないって。

秋岡 普通ラインとかで回ってこない？

幹人 同級生のライン知らない。

秋岡 寂しいやつだね。

幹人 え、知ってる人？

秋岡 藤永から直接聞け。

幹人 なんで？

秋岡 俺から言うのと野暮だから、それは直接。

幹人 なんそれ。

秋岡 ホントはあれだな？お笑いで売れて、振り向かせたかったってか？

まあ厳しわな。

幹人、感情の波が激しいことを身体で表現しながら、

幹人 すごい、今日、こうだわ。

秋岡 出席したかった？

幹人 ……踏ん切りが着くなら？え。

秋岡 ブレブレじゃねえかよ。

秋岡 お前はまずご祝儀払う金もねえんだから欠席だよ。

秋岡のスマホに電話がくる。

秋岡 はいはい、秋岡ですう。タクシーもう降りた？店取れた。

そう、ベスト電器の横の、桂和ビルの、横の背の低い、

ぼんろいビルわかる？

そうそう、その辺まで来てくれたら。迎えにいきますう。

と言いながら、秋岡、部屋を出ていく。

幹人、秋岡が去っていった方向に、

舌打ちとイラつき顔をお見舞い。

一人になる幹人。いつの間にかいるチビ。

チビ 一途な恋をしていたとは。

幹人 聞いてくれる？

チビ いいよ。

幹人 高校の学校祭でね、俺たちのクラスは合唱することになったんだけど。そのとき藤永さんが、パート分けして、みんなに楽譜配ったり、アレンジ考えたり、なんか、手かざす振り入れようって言うてくれて。

そういうのできるのすごいなって思ってた。

その期間中に一回だけ、クラスで近くにあった

まねきねこってカラオケに練習しに行ったんだよ。

そのとき、なんかの流れでお笑い番組の話になって。

そこで俺が当時いた芸人さんの真似したら、

藤永さん、ゲラゲラ笑ってくれて。

チビ それがきっかけ。

幹人 人のネタやっただけなんだけどね。

チビ ……ねえ！今日のスター発掘チャンネル、

最終いったら、ネタやっちゃえば！

幹人 ……ダメだよ、都市伝説系で通ってるんだし、

大体、藤永さんはもう結婚したんだよ。

チビ え。でもその子にネタ見てもらえるチャンスじゃん。

幹人 そうだけど。

チビ 気持ちには伝えられるじゃん。

幹人 おこちゃまが芯食ったこと言うんじゃないよ。

と言いつつ、ネタを藤永に見てもらいたい幹人、迷う。

幹人 え……。え。

チビ ネタやりたいんじゃない。

幹人 どっちがいい？

チビ 私には決められない。

幹人、黙り込んでいると、

幹人 ちょっと待って。

チビ どうしたの？

幹人 藤永さんの結婚式ってことは……

チビ ん？

幹人 ……。(奥本が来るのではと勘付いている)

秋岡、クラスのムードメーカー葛西と

皆からちよつと痛い奴と思われてた自覚なきキザ男、榎田を
連れてくる。この間に店長は受付にいて、

榎田 お店探してくれてありがとう。

葛西 全然入れるお店なかったのに。

秋岡 裏技的な。

店長 いらつしゃいませ。

秋岡 とりあえず今日はここで。

店長 (受付のバインダーを出し) あ、コチラお書きください。

秋岡 バラバラにくるし、単品でいい？

葛西 オッケー。

榎田 ここってWi-Fiありますか？

店長 お客様用はごめんなさい。

榎田 ああ全然。……カラオケって、

男女の恋が生まれやすい場所だよね。

葛西 ……うん。

榎田 高校の時に一回、クラスでカラオケ行ったよね？

葛西 行った行った。

秋岡 そうだったっけ？

店長 手前のお部屋です。

榎田 行ったよ！学祭のステージの練習！

でもみんなで途中からだべって、楽しかったじゃん！

などと言いながら部屋に入ってくる葛西と榎田。

そこには幹人がいて、

幹人 (恥ずかしそうに) いらつしゃいませ。

葛西 加藤くん！？

幹人 (会釈)

葛西 加藤くん！マジで、えー！

榎田 懐かすい！

幹人の元相方の奥本とその妻・成美が外からやってくる。
奥本は、この部屋でネタ合わせをしたことがあり、
店長とは知り合いらしく、喋っている。

幹人 まあ。

秋岡 俺と幹人は結構頻繁に会ってんのよ。

葛西 えー、そうなんだ。元気？

幹人 うん。

葛西 ちよつと、奥本くん！

葛西、奥本を呼びに行く。部屋に入ると、幹人と奥本目が合う。

葛西 加藤くん！

奥本 ……おお。

幹人 ……おお。

葛西 え、なにになに？

奥本 別に。

成美 幹人くん、久しぶり。

榎田 あれー！二人ってさ、昔、お笑いコンビ組んでたよね？

葛西 うーわ！そうだった！

榎田 それこそ全員でカラオケいったときに、ネタやってさ。

幹人 人のネタだったけどね。

榎田 でも面白かったよ！あの日から二人、すごい仲良くなったよね？

幹人 まあ。

葛西 奥本くんも幹人くんもお笑い好きとは当時知らなかったなあ。

榎田 あ頃の二人の笑顔、忘れられないよ！

幹人、奥本、互いを意識し合う。何か異様な空気が流れるが、
榎田、全くわかっておらず、

榎田 卒業してすぐプロになったんだよね？

奥本 だいぶ前の話だよ。もうとっくに解散してるから。

あんときの俺ら、どうかしてたただけだから。

榎田 ええー、でもM-1グランプリとかは

プロ目線で見ちゃうみたいなの？

奥本、少し嫌なところをくすぐられている感覚で、

奥本　　ないよ。だいたいもう、お笑い番組とかSNSとか一切見てないから！

きつめに言う奥本。

葛西　　おお。ストイックにやってきたからこそそのやつ？
成美　　まあ……。

奥本　　（何か言いかける成美に構わず）今はもう普通の正社員。

榎田　　え、どこで？

奥本　　東山町（ひがしやまちょう）。

秋岡　　出た！外資系めっちゃ入ってる！

奥本　　そ。

榎田　　僕もテレビ見たよ。農業を再生させる町！

葛西　　ええ〜〜じゃあその外資系？

奥本　　地元のトラクターの販売会社。

葛西　　お。

榎田　　え、家とか建てた？

奥本、ちよつ得意げに、

奥本　　まあ、ちよつと前に。

榎田　　わお！見てもいい？

奥本　　おう。

スマホを見せる奥本。榎田、それを手に持って、

榎田・葛西・秋岡　　お〜……。

思ったよりも小ぶりの家で。

榎田　　これって、平家？

葛西　　まあ、階段あっても老後大変になるだけだからね〜。

秋岡 だからあれだ、写真の奥にすごい広い感じだ。
葛西 あ、ちよつと車2台もち！？
奥本 成美がママさんバレー通いたいっていうから。
成美 ママさんじゃない人もいるけどね。
秋岡 一台、ロVじゃん？
奥本 そう。でも、電気代、逆に高くつくし。
実際燃費変わらないし、いらなかったかな。

と言いながら、なぜか幹人の方を見て、
生活の質について、マウントを取り出す奥本。

榎田 この辺で、一軒家建てようって思ったら、
端っこ行かないと無理だよ〜？

と幹人に聞く榎田。

幹人 そうかもね。
榎田 加藤くんは何してるの？
葛西 いや、ここで働いてるんでしょ。
榎田 あ、そうだよね。
奥本 正社？
幹人 ……おう、正社。
榎田 カラオケボックスに正社員とかあるんだね。
葛西 そりゃあるでしょ。
榎田 (幹人に) 今どの辺住んでるの？
幹人 ……。
榎田 市内に住んでる人でまた集まれるなあって。
僕、幹事やるよ！榎田プレゼンツ榎田会。
幹人 まあすぐそこに住んでるよ。

秋岡、幹人の家事情を知っているので、
声には出さず小さく笑う。

榎田 ええ〜！いいな〜みんな。僕と違って充実してて。
一同 ……。
榎田 ほんと、いいよね。ここWi-Fiある？

幹人　ごめん、ないんだよね。
榎田　そっか。電波良くないからWi-Fi拾ってくるわ。

榎田、部屋を出ていこうとする。
その際にドア付近で店長と鉢合わせる格好になって、

榎田・店長　おお！

榎田　ドキッとさせないでくださいよ！

店長　失礼しました。

榎田　僕がドキッとしたのは、女性にだから。

榎田、カラオケボックスから出ていく。

秋岡　（幹人に）今日トイレは？

店長　あ、隣のビルの3階

秋岡、出ていく。

店長　ドリンクいいの？

幹人　ああ、すいません。今取ります。

何飲みますか？

店長　もうなんでも言っつて！女性はスイーツ系のカクテルとか！
生クリームひと巻きサービスしちゃうよ！

店長のテンション感に哀愁を感じる奥本。

葛西　主役がくるまでは、ソフトドリンクにしとく？

成美　今日は……そうだね。

店長・幹人　いいの？

奥本　ウーロン茶でいい人？

葛西、成美、手を挙げる。

店長　あ、じゃあ全員ウーロンね。

幹人　俺やりますよ。

店長　ああ、いいよ。俺、持ってくるから。

幹人 ありがとうございます。

店長、部屋を出てバックヤードへ入っていく。

葛西 何の話してたっけ？

成美 榎田くんの Wi-Fi？

奥本 通信止まってるんじゃない。

葛西 いや、たぶん違う。

奥本 何？

葛西 榎田くん、めつつつつちやマッチングアプリやってる。

奥本 ほう。

葛西 式の最中もずっと触ってたの。隣の席だからチラッと

見たら、ペアーズとかウイズって文字見えたし、

あの今、行政で推し進めてるやつあるじゃん。

奥本 はいはい。

葛西 行政のマッチングアプリやるってかなりだよな。

成美 だからか！

葛西 そう！聞かれたでしょうチら！

奥本 何を？

葛西 結婚してるの？独身？って。新郎側、新婦側関係なく出席してる

女性、全員に聞いて回る勢いだったよ。

成美 私も聞かれたよ。

葛西 でしょ。だから空気読まずにブーケトス行ったんだよ！

成美 ぶんどってたもんね。

奥本 榎田やってんなよ。

葛西 お盛んだねえ。

奥本 実際あり？

葛西 何が？

奥本 結婚してなかったら、榎田はあり？

葛西 え、待って待って。

奥本 いくよ、せーの！

葛西 ちよっと待ってって言ってるじゃん！

奥本 何？

葛西 今、榎田くんの顔だけの判断？顔だけでの判断なのかもそうだし、

結婚、お付き合いです？

奥本 じゃあ結婚。

葛西　だしたら職業は知っておきたい。え、榎田くんって何してるの？
奥本　知らない。

葛西　そこめっちゃ重要だから。え？何？何してる人？

成美、なんとなくのイメージで答える。「○○とか」

葛西　（受けて）えー、榎田くんと結婚。

子どもは？作る予定ある？

……。

成美　それは榎田と話し合ってよ。

奥本　えー。

葛西　いい？マルかバツね。

奥本　榎田との結婚はありかなしか。せーの！

乗り気じゃない成美を巻き込む奥本。

葛西、奥本はバツ。成美、遅れてマル。

葛西　えー！

店長がウーロン茶を持ってくる。

店長　お待たせしましたー。

奥本　ありなの！？

成美　別に榎田くんのこと嫌いじゃないからまあとりあえず。

奥本　意外ー！

成美　まず嫁に聞く質問じゃないから。

奥本　成美と俺が結婚してるから逆に聞けるんじゃない。

成美　……。

成美、感情を抑え込む。

葛西　か、加藤くんは？

幹人　榎田との結婚？なしかなー。

葛西　そうじゃなくて。

幹人　え？

奥本　幹人は結婚してるのか？ってことでしょ？

幹人 ……うん、してない。

葛西 え？じゃあ今、お付き合いしてる人は？

幹人 も、いないね。

奥本 昔からそういう浮いた話聞かないな。

幹人 まあ。

成美、スマホの画面を見て、

成美 ハーブ着いたって言うから、迎えに行ってくる。

成美、部屋を出ていく。

葛西 うん、お願い……だ、大丈夫？

奥本 大丈夫でしょ。

奥本、幹人や葛西の視線を感じて、

奥本 ホントなんもないから。

秋岡、戻ってくる。

秋岡 へいへい、みんな飲んでる？

葛西 あ、主役がくるまではソフトドリンクにしたよ。

秋岡 あ、そう。

奥本 ……マジでわかんない。

幹人 奥ちゃん。

店長 とりあえず行ってあげたら？

奥本 トイレ。

奥本、部屋を出ていく。

店長 ついででもいいから、成美ちゃんどこ行くんだよ。

静まり返る部屋。

秋岡 なになにもう？

今日は藤永にとって門出だよ！

藤永きたらこんな空気嫌がるよ。(ワンフレーズ歌う)

……せつかくカラオケ来たんだから、歌わない!?

歌ってんじゃない。

あ、この部屋、歌えないんですよ。

なんでえ？

野地さん、ちょっといいですか？

おお。

何、なんかあったの？

幹人、店長、部屋を出ていき、受付前へ。

秋岡、葛西の会話はオフで続いているイメージ。

幹人
すいません。

店長
大丈夫、変な空気なつてたけど。

幹人
それは大丈夫なんですけど。

店長
？

幹人
俺がお笑い続けてること、

今日だけ伏せておいてもらっていいですか？

店長
……おお。わかった。

幹人
あと今使ってる部屋に俺が住んでも

できれば黙ってほしいです。

店長
おお、わかった。

幹人
ありがとうございます。

店長
それがお前のためになるんだよね？

幹人
え？

店長
黙ってほしい理由は聞かないけど、

お笑いは誇ってやってるもんなんだよね？

幹人
……はい。

店長
まあ色々あるか。

店長、バックヤードへ消えていく。

幹人はその場で立ち尽くして考える。

葛西
それじゃあコンサル業で大成功って感じなんだね。
秋岡
大成功って、いや全然よ。

葛西 独身でタワマン住んで全然ってことないでしょ。

秋岡 え、有名人とか会うことある？

秋岡 ないない。でも、こないだは、

ユーチューブのスター発掘チャンネルって知ってる？

葛西 知ってる！今日、生配信の最終審査会だよね？

秋岡 そうなの？俺は逆にそこまで詳しくないんだけど、

その司会の人いるじゃん。

葛西 わかるわかる。

秋岡 その人と一緒に飲んだり。

葛西 えゝ、すごい。

秋岡 まあ繋がりたいのができてくるんだよね。

葛西 へえゝ。

秋岡 公開生配信、観たい？すぐそこでやってんじゃん。

葛西 観れるの？

もちろん顔の秋岡。とそこへ榎田が、同級生で
フリーターの小石を連れて戻ってくる。

榎田

ちよっとみんなゝ！（など慌ただしくする）

マジでレアキャラ連れてきたよ！どうゝぞゝゝゝ！

榎田、小石をみんなの前に出す。

小石

……お久しぶりです。

一同、誰だかわかっていない様子。

榎田

ウェーイ！こいちゃーーん！久しぶりゝ。

小石

（愛想笑い）

榎田

すぐそこでスター発掘チャンネルの

公開生配信やってるんだね！そしたらそれを見てるこいちゃん

ズドン！声かけちゃったゝ。

秋岡

こいちゃん……？

葛西

こいちゃんだ……。

榎田

ね、偶然！今日でスター候補が決まるんだって。

あれ出て有名になってく人多いもんねゝ。

小石　すぐ帰るね。

榎田　いやいや、ゆつくりしてっいいいよね？

お目当ての人、出てくるかもわかんないんでしょ？

幹人、お菓子を運んでくる。

幹人　失礼します。これよかったです。

小石　！　幹人くん。

幹人　……ああと。

幹人、小石のことが誰かわからずで、

榎田　小石さんだよ！

小石　（ペコッと会釈）

幹人　小石さん。

榎田　こいちゃん！ほら、学校祭のクラスTシャツにつける、金メダルのワッペン全員分縫ってくれた。

一同、ピンと来ておらず、

榎田　ええー！みんなひどいって。

こいちゃん、今日は素敵な夜にしようね（など日替わりキラーフレーズ）。

榎田　スマイルが炸裂！

榎田　加藤くん！ちょっといい？

幹人を受付前に連れ出す榎田、目をギンギンにして話す。

部屋の中は、葛西・秋岡・小石になる。

気まづくもありつつ、葛西が話を回している様子。

榎田　幹人くん、すごいこと言っいいい？

幹人　……何？

榎田　加藤くん、驚かないでね。

幹人　うん。

榎田　幹人くん、僕……

幹人 あ、定めてほしい、定めてほしい。

榎田 (ツツコミの腕あるねえのマイム)

幹人 いや別に腕ないから。幹人でいいよ。

榎田 ごめん、幹人くんで行くね。

幹人 うん。

榎田 加藤くん、僕、小石さんのことが、好きだ。

幹人 え？

榎田 正直さ、高校卒業して以来、初めて会ったんだけど、

さつき顔見たら1発でわかってさ。

それってもう運命ってことでしょ。

おおーうん。そうかなあ？

榎田 ビンビンビンってくるものがあつたっていうか。

幹人 ビンビンビン……？

榎田 それでさ、パス出してほしいんだよね。

幹人 へ？

榎田 いい感じにパス出してよ。

幹人 いやー、それは。

榎田 パス出すの得意そうじゃん！

幹人 別にそんなことないよ。

榎田 いいーんや！幹人くんは、ときめきのキラーパスを出せる！

幹人 身体の関係だけとかそういうの狙ってるなら、

協力できないよ。

榎田 ちょっと！僕がそういう人間に見える？

幹人 いや絶対そういうタイプじゃないと思うけど。

榎田 そうでござんす。

幹人 結婚式の最中もマッチングアプリ

やってたって、見られてるよ。

榎田 見られてたかー。

幹人 何、なんか焦ってるの？

榎田 焦るでしょー！僕さ、自慢じゃないんだけど、言っている？

幹人 何？

榎田 ここだけの話、お付き合いとか一度もしたことなくて。

幹人 へえー。

榎田 マッチングアプリだけじゃなくて、結婚相談所も登録してるし、

でも全然お付き合いまでいなくて。なんでなんだろう。

幹人 なんでなんだろうね。

榎田　なんでなんだろうね。

幹人　……なんでなんだろう。

榎田　もう僕らも35でしょ。将来的に焦ることない？人生。

幹人　……。

榎田　幹人くんの言う通りだよ。

幹人　まだ何も言ってない。

榎田　今日！藤永さんの式見たら、ますます刺激を

受けたっていうか。人生一度きり、

思った時に行動した方がいいよね？

まあ。

榎田　だから、可能性がある人のことは、全部好きになっちゃうんだよ。

（自分を指して）そういう生き物です。

幹人　……そっか。

榎田　最高のパス、お待ちしています。

成美、ハーブを連れて戻ってくる。

成美　ハーブ来たよ。

ハーブ　お疲れ！

みんなで何となくの顔合わせをして、

ハーブ　え、加藤？

幹人　久しぶり。

ハーブ　何、ここ加藤が働いてるお店？

幹人　そうそう。

ハーブ　そうなんだ！

部屋の中に入っていくハーブ、成美、流れで榎田。
バックヤードへと入っていく幹人。

葛西　ハーブ！

ハーブ　カッサン！

葛西　久々、いつぶり？

ハーブ　え、わかんない。

葛西　元気してた？

ハーブ うん、なんとか！

流れの中で、秋岡、スマホで操作しながら外へ行く。

ハーブ うわ、みんな久々。

とハーブ、手に持っているマイボトルを見せつける。

葛西 それ！

ハーブ そう、特製ハーブウォーター！

葛西 ええ、まだ飲んでるの！？

ハーブ まだって何よ！今バカにしたでしょ！

葛西 だって、高校の時から持ち歩いてるから。

成美 美容オタクだね。

ハーブ 私、今、これ売ってるから。

葛西・成美 売ってるの！？

ハーブ とうとう作っちゃったんだから。

葛西 すごいね。

ハーブ ホームページ見てよ。

ハーブ、スマホのページを見せる。

葛西 これもハーブが作ったの？

ハーブ ううん、業者さんがデザインした。

葛西 え、すごいね。

ハーブ ひとそれぞれ好みで成分調整できるの。

あとフェイスパックとか、ハンドクリームもあるんだ。

熱心にスマホを見ている葛西。

ハーブ 定期購入とか共同購入だと安くなったりもするし。

葛西 へえ、なんかすごいね。

ハーブ 別にすごいじゃないよ。

葛西 すごいって。今日の優香もだけど、みんなすごい！

ハーブ やめてよ。

葛西 ハーブは？

ハープ え？

葛西 ハーブはどうなの、結婚？

ハープ してない。

葛西 でもハープはすぐしそうだな。

ハープ どうだろう。え、今日の式どうだったの？

私も出席したかった。

葛西 うん、なんだろう？すつごくよかった。

成美 私も、ジンときちゃったけど、みんな笑顔で良かったよ。

ハープ そっか。優香にとつていい式になったのかな。

葛西 優香にとつてもそうなんだけど、私は圭一郎くん側にとつても、いい一日になったんじゃないかなって思う。

成美 圭一郎くんのお母さんがさ、息子は世界で一番幸せな息子です！
つて泣いてたので私ももらっちゃって。

葛西 あれは、泣く。

ハープ うんうん。

葛西 正直、優香と圭一郎くんって夫婦として完璧でしょ。

成美 うん、圭一郎くんってスポーツできて頭良くて、
誰にも分け隔てなく、接するもんね。

ハープ 優香もそう。

葛西、ハープ、成美、固まって話し始める。

葛西 しかも二人が結婚したタイミングも完璧だったしね。

ハープ そこなんだけどさ、二人って高校の時からずっと付き合ってたの？

成美 ううん、圭一郎くんが外資系企業就職して、海外転勤になった
タイミングで一回別れてる。

ハープ えーそうなんだ、なんで？

葛西 優香もまだ会社勤めだったし、圭一郎くんも何年で帰ってこられるかわからないってことで、お互いその頃は会社でもキャリアとかも
考えてたみたいで、区切りをつけて一旦別れちゃったんだけど。

ハープ 何その前向きな別れ方。

会話に入ろうにも入れないが笑顔の榎田。

気を遣って小石の方を見て、ニコツとするなど、

全体の場を持たせるも、3人のペースに阻まれ気味。

小石は、会話に入るでもなく、榎田がチラ見してくるのを
なんとか耐えている様子。

葛西　すごいよね！で、圭一郎くんが帰国して久々に連絡取り合って、
結局また付き合い始めたみたいなの。

ハーブ　あーっ別れたことでまた、お互いの大切さがさらに
わかるみたいなの？

成美　それだね。

葛西　優香も一回別れてから他の人にアプローチされたりとか
色々あったはあったんだけど、

結局いつも圭一郎くんの影がチラついてしまう的な！
どんだけ愛が深いんだよ！って感じじゃない？

成美　理想的だよな。

葛西　理想的だね。

成美　それだけ想い続けられるって本物だよな。

ハーブ　いやいや、二人も旦那さんに対して想ってるでしょ。

葛西　うーん、うちはわかんない。

ハーブ　何それ？

葛西　私一人で子ども3人のご飯作って、掃除して洗濯して、
買い物、お風呂、食器洗い。

なんのために生きてるか見失うっていうか。

成美　急にどうしちゃったの。

ハーブ　……いいね。

葛西　（よく聞こえず）え？

ハーブ　ううん、贅沢な悩みにしか聞こえな〜い！

ハーブ、葛西と成美をお尻で突き飛ばし、じゃれるなどあって、

葛西　そうだ、成美、奥本くと会った？

成美　会ってない。

葛西　え！？会って話しなよって言ったのに。

成美　ううん、平気だから。

葛西　大丈夫なの？

ハーブ　何が？

成美　……まあ〜考えてるよね。

ハーブ　？

葛西 離婚？

ハーブ 私来て早々重くない？

成美 ごめん。……なんというか向こうに子ども作る気がないから。

一同 ……。

榎田 僕ならすぐ作り出せるけどなあ。

葛西 誰かに相談してる？

一同 ……。

成美 子ども欲しくてできないなら、不妊治療とか、

里親になるとか、やりようあると思うんだけど。

葛西 ほしくないはもう全然違うもんね。

ハーブ 奥本くんとはちゃんと話し合ったの？

成美 真剣な場は持とうとしてるけど……。

榎田 僕なら悲しい思いさせないけどな。

一同 ……。

秋岡、戻ってくる。カウンター奥から幹人を呼び出しておき、
ドア前に連れていく。

秋岡 公開生配信、見れるよって。

葛西 ええ！ホント！？今、最終審査会っていうのやってるんだって。

秋岡 今の時間ならフラッと遊びにいつでも大丈夫みたい。

ハーブ へえ。

榎田 どういうこと？

秋岡 スター発掘チャンネルの関係者席。

榎田 ええ！

秋岡 せっかくだからみんなで観に行ってみよっか。

葛西 ああ、でも優香、来ちゃうかもよ。

秋岡 それは大丈夫！ここは幹人の店だから。

藤永のことは幹人がエスコートします。

榎田 ええ、じゃあちよつとみんなで観に行ってみる？

葛西 うん、秋岡くんいないとこんなの無理だし、成美も行こう。

成美 あ、先行って。

秋岡、榎田、ハーブはわらわらといなくなる。
その際、通路で秋岡が幹人に、

秋岡 藤永と話したかったんだろ？俺がコーディネートしたからつよ。
（部屋の方に）追いかけてきてねー！
成美 うーん。

部屋に残っているのは成美、小石のみ。

成美 久しぶりだね、こいちゃん。
小石 うん。

成美 今日も、幹人くんの応援？

小石 うん、スター発掘チャンネル、

もしかしたら出てくるかもしれないあつて。

成美 すごいね、ずーっと応援してて。高校卒業してからずっとだ。

小石 おかしいよね。

成美 おかしいくないよ。ずーっと想ってるってことでしょ？

どんだけ愛が深いんだよ！って感じじゃない？

……。

小石 幹人くんに言ってもいいんじゃない。

成美 （首を横に振る）

小石 成美

幹人くんは、芸人として大成するまで絶対に恋人作らないって

ライブで言ってたから。

成美 ……好きだってくらい、告白してもいいんじゃない？

小石 （しばらく妄想して）ライブ通うなんてできなくなる。

成美 告白はしたいと思ってるじゃん。

小石 ……（いじわるだな〜と顔で表現）

成美 ごめん。でもこのままでいいの？

小石 どうしてそんなこと急に言うの？

成美 今日、藤永さんの結婚式があつてね。それ観て。

小石 ……だから離婚したいの？

成美 うーん、ああいう特別な式見たらさ……

榎田 （戻ってきて）こいちゃん、行かないの！？

小石 ……。

成美 ああ、行く行く！（小石に）行こ。

小石 あ、うん。

ハープ、戻ってくる。

榎田、成美、小石と入れ替わるようになって、

成美 あれ？

ハーブ あ、私ちょっと一本電話してから。

成美、小石、榎田、捌けていく。

ハーブに電話がかかってきている。

ハーブ もしもし？はい、今大丈夫です。

え？咳き込んで泣いてる？いや〜……そうですね。

今、ちよつと友人のところに、はい、売り込みに来てて、できればもうちょい売らせてもらいたいです。

グズってますか？

ちよつと変わってもらえたりします？

……もしもし、そうちゃん？

ママね、仕事しなきゃいけないんだ。ごめんね。

先生の言うこと聞いて寝られる？ううん、やだじゃないよ。

ママも辛い、ママもがんばらないとね、

ねえわかって、ね？いい？

ね、いい子だから。ごめんね。うん、じゃあ先生に変わって。

……すみません、寝れるって言ってるんでいいですか？

すみません。……なるべく早く迎えに行きますから。

すみません、はい、失礼します。はい。

電話を切るハーブ。頭を抱えて座り込む。

ハーブ、ふいに前方を見ると葛西のカバンを発見する。

カバンの中を漁ると財布が出てくる。

中身を見ると3万円が入っている。

ハーブ（3万円を見ている）

そこにチビが現れる。

チビ ……。

小石が戻ってくる。

小石はスマホを忘れてきた様子。
まさに人の財布からお金を抜こうとしていたハーブ。

ハーブ お疲れ。

小石 お疲れ。

ハーブ ……。

小石 スマホ忘れたただけだから。

ハーブ そっか。

小石 うん。

ハーブ ……うん。

小石、自分のスマホを取る。

小石 ……。

ハーブ、スマホでウェブページを見せて、

ハーブ 小石さんは興味ない？ハーブウォーター。

小石 ……。

ハーブ これ飲むとすごく綺麗になるんだよ。

なんていうか、気持ちもスツと軽くなるし。

小石 結構、高いんだね。

ハーブ ああ、でも、いいよ友達割引で。30パーオフ。

小石 ……。

ハーブ 友達でしょ、広くは。

小石、出ていこうとする。

ハーブ 私は結婚してもらえなかった……。

小石 ？

ハーブ ……なんでもない。

ハーブ、外に行く。残っている小石、チビ。

小石 ……。

チビ 今の、誰かに言った方がいいんじゃない？

チビの声は届いていない小石、一人で悩む。
やってくる「花より団子」っぽい榎田。

榎田　こーいちゃん♪

電気つまみで明るくしたり、暗くしたり、
遊びをきかせてくる榎田。

小石　……。

榎田　僕の場合は、下の名前で呼んでよ。龍三郎って。

小石　……。

榎田　スター発掘チャンネル、みんな観に行ってるよ？

小石　……うん。

榎田　何、見つめてきちゃって。吸い込んだじゃおっかな？

小石　……まあ、こいつしかいないか。

榎田　どしたの？

小石　……磯山さんがね。

榎田　ハープ？

小石　ちよつとあんまり大きい声では言えなくて。

榎田　うん。

小石、耳打ちするために呼び寄せる。

小石が耳打ちしようとする、

耳で感じてしまう、榎田。

榎田　ふあっ

小石　……？

榎田　ちよつと耳が敏感で。

小石　……。

榎田　耳が、ビンビンビン。（ニコツと笑顔）

小石　……何言ってるの？

榎田　ごめんごめん、ちゃんと聞く。

小石、もう一度、耳打ち。

榎田 （感じながらも聞き取る）ふあっ……うん。ふはっ……うむ。

小石 ええ！ハーブが葛西さんの財布からお金抜いてた!!

榎田 声大きいよ。

小石 ああ、ごめん、持ち味だから。

榎田 ……。

小石 でも、それよくないね。

榎田 （頷く）

榎田、小石さんの肩をガッと掴んで、

榎田 言ってくれてありがとう。この件はこの龍三郎が

円満に解決するから。

幹人が入ってきて、

幹人 あれ？みんなどこに行っ……は！え！は!?

何してんの!?

幹人に見られて、即座に離れる小石。

幹人 ちょっと節度守ってよ、ただのカラオケボックスなんだから！

榎田 全然守ってるよ。

小石 幹人くん、全然大丈夫、なんもないから。

幹人 ちょっと勘弁してよ。

小石 バカ！

小石、変な状況を見られたことを悔やんで、出ていく。

だが榎田に捕まりたくない小石、

カウンターに隠れてやり過ごす。

榎田 ちょっとこいちゃん！

幹人 何があつたの？

呼び止められる榎田。

榎田 ……こいちゃん！

榎田、小石を追いかけていく。
開いたままの部屋のドア。

幹人　ちよつと榎田くん！ちよつとー！

と部屋を出ていき、追いかけようとする。
幹人、残っているチビに、

幹人　……どうということ？
チビ　基本的に榎田が全部キモい。

カウンターからムクつと顔を出し、
一人、誰かと会話している幹人を不思議に思う小石。

幹人　それはなんとなくわかったから、何？
チビ　その、小石さんと榎田の距離が近くなっちゃって、
それを見られたのが小石さんは嫌っていうか。
幹人　どうということ？
チビ　小石さんの気持ちもあるからアレなんだけど。
……みんなどこ行つたの？
チビ　公開生配信。
幹人　え？
チビ　幹人が最終審査に残ってることは誰も知らないと思う。
幹人　……。

奥本が観に行つてたらずいなど勘づく幹人。
ここまでに部屋の前にいる藤永。チビの視線を追って、
誰かが部屋前にいることを感じ取る幹人。
小石、通路から藤永がやってくるのを見つけ、
またもカウンターに隠れている。

藤永　お邪魔します。
幹人　！
幹人　藤永さん。

幹人の中に流れる数年ぶりの藤永との出会いの時間。

藤永 加藤幹人くん、だよな？久しぶりだね。

幹人 久しぶり。

藤永 2次会ってここで合ってる？

幹人 ああ、合ってるよ。

藤永 私一番乗りじゃないよね？

幹人 そうだね、みんな今、すぐそこでやってる

スター発掘チャンネルの公開生配信観に行ってるみたい。

藤永 そうなんだ。あ、今日が最終審査なんだっけ？

幹人 うん、みんなもうすぐ戻ってくると思うよ。

藤永 そっか。じゃあ待ってようかな。

幹人 そうだね。

藤永 幹人くん、変わってないね。

幹人 そう？

藤永 雰囲気はそのままっていうか。

幹人 ……藤永さんも、全然変わってないよ。

藤永 ありがとう。

幹人 あ、結婚おめでとう。

藤永 ありがとう。

幹人 ごめんね、せっかくの式なのに、行けなくて。

藤永 ううん、みんな忙しいだろうし。

幹人 月並みだけど、その、末長くお幸せに。

藤永 その、旦那さんと、暖かい家庭を築いてください。

藤永 ……知らない？

幹人 ？

藤永 圭一郎のこと。

幹人、まだピンときておらず、

藤永 飛渡圭一郎。

幹人 ……あ、何、あ、圭一郎ちゃんと結婚したの！？

ごめん、知らなかった！

あ、あの、正直、結婚式があったことも今日知ったっていうか！

は、圭一郎くんかあ！

二人って高校の時からお似合いだったよ。

圭一郎くんだったんだ。あんなクラスの中心人物で頭もいいし、もう完璧で……こんな、

幹人、喋っていてあまりにも住む世界が違うことや自分の今に情けなくなつて、

幹人 俺みたいな目立たないやつでも、めっちゃ優しくしてくれてさ。
藤永 あだね、幹人くん。
幹人 ？

藤永、カバンから風呂敷に包んだ小さな遺影を出す。
そこにいるのは、藤永の旦那、圭一郎。

長い間。

藤永 圭一郎、今月はじめに、亡くなったの。

幹人 ……。

藤永 癲癇の発作。

私がお母さんと旅行、行つてるとき。

……ごめん、何も知らなくて。

ううん。だから、今日はね、圭一郎との結婚式を挙げたの。

幹人 ……。

努めて冷静に話す藤永。

小石、カウンターから出てきて、

開いたドアの付近までやってきて、耳をそば立てる。

藤永 今日くらい私だって世界一幸せだーって、
言いたくて。
なんかね、綺麗だねくらい言ってもらいたかったっていうか。
（何度か頷く）

間。藤永、自身の行いを認めてくれた幹人に感謝して、
優しく微笑む。

藤永 私と圭一郎、幹人くんがきっかけだったりするんだよ。

幹人 え？

藤永 覚えてる？学校祭のクラス合唱の練習、まねきねこでしたの？

幹人 覚えてるんだ。

藤永 そしたら、小石真衣ちゃんっていたでしょ？

幹人 ああ、クラスTシャツのなんだっけ？ワッペンを

全員分縫った……。

藤永 そ〜！小石さんが金メダルのワッペンを縫ってくれてて、

それきっかけでお笑い番組の話になってさ。

幹人、ところどころ欠けていたであろう記憶が繋がり、

藤永・幹人 笑いの金メダル。

藤永 それそれ。

幹人くん、たぶんそのあたり座ってて、

私ちようどこらへん座って。

確か小石さんはあのあたりにいたかも。

藤永、幹人、小石、奇しくも当時と似た位置関係
になっている。

幹人 ああ、うん。

藤永 私、それで結構盛り上がっちゃって。

そのさ、出たショートコントの芸人さん。

小石・幹人 江戸むらさき。

藤永 江戸むらさき！あれすごい面白くて。

幹人 忍者のコントで、煙玉を喰らえ〜スーパボール！ってやつね。

藤永 そうそう！それをさ、幹人くんと奥本くんがやってくれてさ。

幹人 人のネタ、パクってね。

藤永 私それ、なんか本家より面白い記憶があつてさ。

幹人 たぶん、二人で勝手にアレンジしたんだよ。

藤永 それがほんと面白くて。

だって、あの小石さんがすっごい笑ってたんだよ。

幹人 そんな笑ってた？

藤永 笑ってたよ！幹人くんのこと見て、あんなに声出してる小石さん、

小石 ……。

藤永 で、私の隣にいた圭一郎とそのあとも、

幹人
ずーっと二人でお笑いの話して。一緒に帰ることになって、
……藤永さんの隣に座ってたの、圭一郎くんか。

遺影を自分の隣に置く藤永。

藤永
それからずっとお笑いの話して。
あの帰り道が、私と圭一郎にとっての、分岐点的な。
……そうなんだ。
藤永
ありがとう、いいパス出してくれて。

幹人、ずっと好きだった藤永に、大きなパスを
出していたことに気付く。

幹人
（何とも言えない）おお〜。
藤永
（聞こえておらず）なに？
幹人
ううん……。
藤永
幹人くん、まだお笑い続けてるんだ。
幹人
え？
藤永
さっき私くる前、壁に向かってネタ合わせ？
芸人さんがよくやるやつ。
幹人
あ、あれは……。

チビ、壁の上からニョキッと現れて、

チビ
私と話してたの。
幹人
……？
チビ
お母さん。

チビの存在に、気付いていない藤永は続けて、

藤永
私、今日一応、式挙げたし、
何かのお披露目するんだったらごめん、観ちゃったなあって。
……。
藤永
圭一郎、幹人くんと、もう一回会いたかったと思う。
幹人
どうして？
藤永
仕事で空港行ったとき、すぐそばの温泉の駐車場で、

幹人 くんがネタやってるの見かけたって。

幹人 …… 秋岡からもらった営業。

藤永 羨ましがってたんだより。ずっと好きなこと続けてるのすごいって。

幹人 …… いや別に。

藤永 ネタ見たらすぐ飛行機乗ったって言ってたけど、
直接伝えたがってた。

俺もやりたいこと仕事にできるようにって……。

藤永、堪えて、

幹人 ……。

藤永 圭一郎は、幹人くんに、動かされてたんだよ。

幹人のスマホが鳴る。

幹人 あ？

藤永 出ていいよ。

幹人 ごめん。

幹人、電話に出る。

幹人 はい、もしもし？ ああ、スター発掘チャンネルの、はい、
二次審査通って、え、今からですか!? あ、えっと、いや、あの、
ちよっと待ってください。

え、あ、はい、ちよ、ちよっと待ってください！

はい、はい、一旦切ります。はい、失礼します。

電話を切る幹人。

藤永 どうしたの？

幹人 あの、野地さん！ 野地さーん！（藤永に）ごめんね。

壁際で隠れる小石。

店長の野地、裏手の掃除から戻ってきて、

店長 何？ 掃除がもう全然終わらなくて。トイレがもう全く終わらない！

てかウーロン茶1杯目!?

幹人 あの、野地さん、今、スター発掘チャンネルの生配信で、
店長 へ?

幹人 最終審査の結果が……

店長 え、うそ、受かったの!?

幹人 いやあの、2次予選通過になって、

だから、あの、今からそのネタというかそれを

YouTubeLiveで披露するので、

ちよつとスマホ持ってもらっていいですか?

店長 は?俺が?

幹人 ちよつと、ログインアカウント……。

幹人、送られてきているURLにアクセスなどしてから、
急いで、衣装を準備する。

都市伝説用の、目を隠す仮面的なものをする。

店長 え、俺もなんか喋るの?

幹人 なんですか?

店長 いや、いつも幹人がお世話になってます的な。

幹人 そんなのいらないですよ!

店長 何、どこ押すの?

幹人 どこも押さなくていいので、持っててください。

すぐ中継くるんで。

店長 え、俺も緊張したほうがいい?

幹人 どういう質問ですか?

店長 何、だってこういうのわかんないから。

幹人 野地さんは全然、普通にしてください。

そこ立って。

店長 なんで?

幹人 あんまなんでとか考えなくていいんで。

店長、店の売り上げに繋がりたい欲がなぜか湧き出て、

店長 だってこっちから撮った方が、店の感じ伝わってよくない?

幹人 店の感じ伝えなくて大丈夫です。

店長 え、でも宣伝を兼ねたい。

幹人、スマホ画面を見て、通知が来ているとわかる。

幹人 あ、ちょ、ライブのアレ（招待通知）、来てます来てます。そこから撮ってください。いいですか？

店長、幹人、部屋の中で位置につき、

幹人 ……繋がります。画面映ったら、合図ください。

スマホをタップする。

変に流れる緊張感。演者スイッチを入れる幹人。

スマホからスター発掘チャンネルの

現場の声（スター）がする。

スター スター発掘チャンネル、2次予選最終ブロック！

続いてご紹介する方はコチラです。

店長 幹人、俺が映ってるのはいいの？

幹人 インカメになってますね。

店長 こんばんは。

幹人 何してるんですか。

スマホを操作し直し、自分で持つ幹人。

幹人 え、はい、繋がってますでしょうか？

スマホからスター発掘チャンネルの現場の声（スター）がする。

スター は、いい、繋がってます！

改めてよろしく願います。

幹人 お願いしまーす！

スター それでは自己紹介お願いします！

幹人 都市伝説・怪談系スター候補『ミキト』です！

よろしく願います！

スター 普段はお笑い芸人さんでもあるんですね？

幹人 そうですね、はい。

スター ただ今回は、都市伝説・怪談系の話し手としての、登場ということ。意気込みはどうでしょう？

幹人 そうですね、自分が体験してきたちょっと不思議なことだったり、あれこれおかしくないか？みたいなことを中心にエピソードはたくさんあるので、勝ち上がったら、渾身の1発をお話できればと思います！

スター ありがとうございます。

さあ、ここからはアピールタイムとなります。

これは生配信会場で観たいぞ！と思わせることであれば、何をしてOK、準備はよろしいでしょうか？

幹人 はい、大丈夫です。

スター それではまいりましょう！スター発掘チャンネル1分アピールタイム、スタート！

ゴングがカーンと鳴る。何をするか迷う幹人。
どこからともなく心音になる。

高鳴っていく心音を切り裂くように、芸人時代の奥本が出てくる。以下は、かつてこの部屋で起こった出来事、回想。回想が始まると、店長の野地と藤永はこの場からいなくなっている。

奥本 幹人！

奥本、古めのスマホを持っている。

幹人 奥ちゃん！

どうやら嬉しい着信が来ている模様。

幹人 え！？

奥本 早く早く、出ちゃうよ。

奥本、電話に出る。

幹人、身につけていたベネチアングラスを一旦外す。

奥本

奥本です。……お疲れ様ですー。
はい、はい、……ありがとうございます！

幹人も思い当たることがありガッツポーズ。

奥本

……そうですよね、はい、頑張ります。

幹人

ああ、声聞こえてますか。隣にいるんで、変わります。
(電話を代わって) お疲れ様です、加藤です。
ありがとうございます！めっちゃ仕事したいんで、
ライブも、テレビも！お願いします！
はい？ああ、コンビ名……変えるか？

奥本に目配せすると、NOの反応をする奥本。

幹人

いえ、変わらず……『うなぎとあなご』で。
よろしく願います。失礼します！

幹人、電話を切る。

幹人・奥本

よっしゃ~~~~~~~~！

奥本

やっと所属かあ！

幹人

最後にやった奥ちゃんのアドリブが良かったんだよ！

ハイタッチする二人。幹人の電話が鳴る。

所属から1年。電話を見る幹人と奥本。

幹人、恐る恐る出る。

幹人

お疲れ様です。はい……旭岳登頂ロケ！
ありがとうございます！

ちなみに局どこなんですか？……スカイジー……？

山の、頂上で、ラジオの中継……いえいえ、面白そうです！
はい、失礼します！

奥本

なに？

幹人

登山ロケなんだけど、ラジオ、2泊3日。

奥本

何それ。

またもや別の日。

幹人 奥ちゃん、アドリブもうちよい考えて。

奥本 考えてるよ。

幹人 抑えてっつてこと。

奥本 めちゃくちゃやった方が面白いじゃん。

幹人 そうなんだけど、ラジオ！山の上でただ走り回っても流石に伝わらないって。

奥本 それを伝えるのが幹人じゃん。

幹人 この前のだってそうだよ。鳩の生態を紹介するっていうのに、ずっとゾウの生態を言うのは、その、趣旨からズレすぎ。

奥本 アンタツチャブルの柴田さんは笑ってたじゃん。

幹人 企画成立させてくれてたんだよ。動物詳しいから。

奥本 フツーのこととしても面白くないよ。

幹人 そうだけど、タカアンドトシさんみたいな漫才タレントになろうって、

奥本 ……。

幹人 話したじゃん。

奥本 ……。

幹人 違うの。

奥本 最近、モジモジハンターさんとかさくらんぼブービーさんが面白いつつーか。

幹人 方向性、方向性。その、もうちょいさ、言われたこともやろうよ。ディレクターさん、

奥本 困らせてなんぼってときもあるじゃん。ほら、ネタ。

漫才のマイクをセットする二人。それから2年後。

幹人・奥本 はい、どうも。

幹人 もういいよ。

幹人・奥本 どうもありがとうございました。

漫才の練習を終えた様子で。

幹人、スマホのストップウォッチを止める。

幹人 3分46秒。オーバー。

奥本 ……。

幹人 中盤の間が毎回変わるの、なに、わざと？

決めるどころ決めてくれないと。

奥本 ライブではちゃんとやるって。

幹人 事務所ライブ月に一回しかないんだよ？

奥本 じゃ、フリーライブ出るか。

幹人 ……。

奥本 何？

幹人 今月、厳しくて。

奥本 ……。

幹人 ネタ書こうとすると、バイト、最小限になっちゃう。

奥本 ……。

幹人 ……。

奥本 じゃあ俺がその分働くから。

幹人 ？

奥本 幹人はネタ作り、専念していいよ。

メールが来る。また別の日、さらに2年後。

スマホを持って祈る幹人。奥本

幹人 受かって受かって。

スマホを見ると……不合格だった様子。

幹人 笑金、出たかったあ。

奥本 ……。

幹人 まあ、アレじゃ無理か。

奥本 ……俺のせい？

幹人 ……。

奥本 めちゃくちゃやる人だっているじゃん。ボブサップとか。

幹人 あれは芸人じゃない。俺ら見た目はフツーなんだからさ。

奥本 ……それが何？

幹人 奥ちゃんのやりたいこともわかる。

奥本 ただ、大勢の人が見るものなんだよ。

奥本 ……働いてくるわ。

幹人 今日、バイト先、休みじゃないの？
奥本 ……ネタ、書きたいんだろ。

奥本、車のキーを取り出し、部屋を出ていく。

幹人 ちょっと待って、何それ？

奥本 ？ 車だよ。

幹人 は？買ったの？

奥本 キャバ嬢の送迎、日当いいんだよ。
幹人 いくら？

奥本 4時間で8000円。

幹人 車いくらしたの!?

奥本 30万ちょい。成美と2人で買ったの。

その方が移動楽になるし、成美もドライブで旅行行きたいとか言うから、ちようどいいだろ。

送迎してることは黙ってて。ま、匂いでバレてると思うけど。
……。

奥本 成美だって「うなぎとあなご」が売れてほしいと想ってるよ。
幹人 でもたまには楽しいことも……させてあげたいっつーか。

サラリーマンくらい金稼げるようになる！とりあえずそこ！

そのあとは、ま、家買って？……

旅行先が車でいける範囲を超えるようになって。

幹人は別のところに不安がある。

幹人 お笑い楽しい？

奥本 幹人は楽しい？

奥本、捌けていく。回想終わり。

幹人、決意。ラジカセを出してきて、

幹人 すいません、雰囲気のために、ちょっと曲流します。

スイッチを入れると、不穩感のあるフリー音源。

雰囲気を作っている感じで場を持たせる幹人。

幹人、チビを指さして、

幹人

今も、ここで喋っているんです。

……皆さんには見えませんでしょうか？

僕にはハッキリとその姿が見えているんです。

まだこの世には、存在していないものがここに存在しています。

店長、アドリブで部屋の照明をチカチカ操作するという
知らない気遣いを見せる。

幹人

子どもです。ある日から、僕の前に姿を現し、
何気ない会話を重ねてきた

部屋に置いてあったタンバリンで
不気味さを無駄に演出する店長。

幹人

この数日、ずっと考えていました。

この子は一体、何者なんだろう？

なぜ、僕の前に現れたんだろう？

ハッキリとしたことがわからないまま、

数日が過ぎていきましたが、

この生配信に出るたった数分前、ホントつい先ほど、

わかったんです。

実は今、僕のすぐ近くには女性の友人がいます。

一般の方なので、姿は伏せさせていただきます。

その女性を見ながら、子どもは確かに、こう言ったんです。

『お母さん』……と。どういうことか

それは僕の大切な友人の……。

この先はスタジオでお話させていただきます。

ゴングがカンカンカーンと決まって、

スター 続き、気になりますねー！

幹人 ありがとうございます。

スター はい、それではこのあと全員のアピールタイム終了後、

最終審査会の進出者を決めます。

勝ち進むと生配信の特設スタジオにて、

最後のスターアピールをしていただくことになります！

ミキトさん、改めてスタジオを目指して一言お願いします！

幹人 続きが気になった方は、是非、投票をお願いします。

特別審査員の方も、よろしく願います！

スター ありがとうございます！

幹人 ありがとうございます！

中継が切れる。

スマホを店長から受け取る幹人。

幹人 ありがとうございます。

店長 何、急にスイッチ入るんだね。

幹人 ていうか野地さん、電気チカチカとか
シャンシャンシャーン（タンバリンの音）とか
なんですか。

店長 いらなかった？

藤永 幹人くん。

幹人 ……あ、その、急にごめんね。

店長 え、さっきのエピソード、ホントなの？

そこに奥本が駆け込んでくる。
後ろについてきた成美。

奥本 幹人。

幹人 ……奥ちゃん。

奥本、藤永が視線に入る。

藤永、嗚咽。つわりが来た様子で。

幹人 藤永さん？

藤永 ……あ、ちよつと。

店長 え？

藤永 お手洗い、お借りてもいいですか？

店長 え？

藤永 ちよつと吐いちゃうかもしれないんですけど。

店長 もう先に吐かれちゃってるんだよなあ。

藤永、再び、鳴咽。

店長 ああ！（と藤永を心配し）隣のビルの3階！こっち。

店長、藤永を案内していく。

奥本と成美を追ってきた葛西と榎田。

葛西 優香？

店長 ああ、なんかちょっと吐き気するんだって。

葛西 え？

藤永 ……。

葛西 優香。

葛西、すぐにつわりを感じ取って、
一緒に連れて行こうとするが、

榎田 葛西さーん、お財布~~~~~！

と遠くからの声。

葛西、部屋の中に入って財布をピックアップ。

店長 こっち（と藤永を連れ出す）

葛西、財布の中身を瞬時に確認して、
すぐに藤永を追いかける。なぜ続く榎田。

少しして入れ替わるようにハーブ、秋岡も戻ってくるが、
空気を察してカウンター付近で止まる。

この間、気まずい時間が流れていた幹人と奥本。

奥本 カラオケは正社？

幹人 ……（首を横に振る）いや。

奥本 ……。

幹人 そっちがわざとらしく、正社で働いてるとか、
家建てたとかマウントとってくるから、言い出せなくて。
奥本 本当のことだから。マウントのつもりないよ。

幹人 ……。

奥本 一人で続けてたんだ。芸人。

幹人 うん。

奥本 事務所は？

幹人 入ってない。フリー。

奥本 ……そ。知らなかったわ。

幹人 そっちがSNS見てたら、一応、知れたと思うよ。

奥本 届くくらいには、なれてないってことだな。

幹人 だからまたこうやって口喧嘩になるじゃんすぐ。

奥本 ……。

幹人 今日、ここきたときから奥ちゃんずっと。

奥本 俺のこと嫌いなのはいいけど、空気変にして……。

奥本 それはあの時……幹人が中途半端に終わらせたからだろ……。

幹人 奥ちゃんと俺じゃ面白くなれなかった。

奥本 あれ以上続けても、何にもならなかったよ。

奥本 ……じゃ今、幹人は何かになれてんの？

幹人 だから……またそうやって。

奥本 ……都市伝説？怪談？中途半端なことに魂売って、

何がしたいんだよ。

幹人 ……。

奥本 人のこと切っておきながら……

奥本 本気でやってるって言うなら、ブレたことしてんじゃねえよ。

幹人 ……。

奥本 ……。

幹人 ブレるだろ。

奥本 は？

幹人 俺だってもう35だよ？

奥本 お笑い一本でいけるんなら、それがよかったよ。

奥本 でもそこまでの人間じゃないかなって、

それは無理だったのかなって、思うよ。

奥本 ……俺は幹人となら、続けたかったよ。

奥本 でも続かなかった。続かなかったでしよ。

奥本 で、奥ちゃんは船を降りたの。俺も止めなかったの。

奥本 でも奥ちゃん、すごいことだよ！

奥本 お笑いキツパリ辞められるって。

奥本 で、就職したんでしょ！家も建てたんでしょ！

俺みたいな中途半端じゃなく、真っ直ぐに生きて、俺には想像できない生活があるんでしょ！

立派だよ！……立派！

俺と違って切り替えて真っ直ぐにやってきたんだろうさ、奥ちゃんはそういう風に頑張れる人だも。

でも簡単に辞められるような、

ほっそい芯のやつにとにかく言われたくないとも思うわけ。

……。

奥本
幹人　しがみついても続けたいから、ブレるんだよ。

長い間。

奥本、部屋を出て行こうとする。

奥本　今日ごめん、成美、帰ろうか。
成美　区切りつけよう。

奥本、部屋から出られず。成美が立ち塞がる。

成美　それから帰ろうよ。

……。

成美　せっかく、解散して以来、幹人くと話せる日がきたんだよ。

……。

成美　言わないで帰ったらさ……。

奥本　なに？

成美　うやむやにしてほしくないの

奥本　ちよっと待って、なんで成美がそんな感じになってんの？

成美　……。

奥本　子どもの話？……今、話すことじゃないでしょ。

成美　圭一郎くんは死んだんだよ。

間。

奥本　ようやくまともな生活できるようになったんだよ。
成美　……？

この辺りまでに店長だけ戻ってきている。

奥本

お笑いやってた頃のひもじさもなくなってきた、
やっすいアパート出て、

狭いけど家買って、パート先のママさんバレーやりたいって
言うから、中古車買って。

月に一回、特売になってるシャウエッセン買っても大丈夫かなとか。
ようやくここまで持ってきた人生を、

少し立ち止まってゆっくりしたいと思うのは、
そんなにおかしなことかな？

成美

……私の、

奥本

身体のこともある。時間がない。すぐくわかる。
でも、ここからさらに子どもで……。

成美

……でも……

奥本

野地さんみたいになるかもしれないんだよ？

成美

？

奥本

カラオケボックス、親から譲り受けて、
いっつもお金で悩んで、

子どもいて、親の介護までして、帰れないと家族に謝って、
いつが幸せなんだよ。

店長、部屋の中に入ってきて、

店長

俺の話？

奥本

……！

店長

自由に使える時間なんか全くないよ。

全部、子どもと親。あとちよつと奥さん。

でもまあ、親に育ててもらったし、

子どもが頑張ってるの見れば、楽しいし、

俺は、満足だよ。

奥本

その言い方が……俺には何か諦めてるように見えます。

店長

子育て楽しいよ。

奥本、店長の言葉は受け取るも、納得しきれず、成美に、

奥本

後戻りできることじゃないですから。

成美

……子ども欲しい。

奥本 ……。
成美 ママさんバレー行って、小さい子とかいるとさ……。
奥本 ……。
成美 わかってくれない？
奥本 ……。

奥本、成美、進展せず、奥本は出ていく。
藤永、葛西に介抱されながら戻ってくる。
藤永をソファに座らせ、背中をさすってあげる葛西。

藤永 ありがと、もう大丈夫だから。
今日ありがとうね。圭一郎もすぐ喜んで思うし、
本当はみんなに会いたかったと思う。
……圭一郎、他にもしたかったこと、沢山あったと思う。

藤永、つわりがくる。

藤永 大丈夫、2次会やろつか。
葛西 （藤永のお腹に、藤永本人の手を当てさせる）
一同 !?

葛西 結婚する前、私、婦人科いたから。
……。

藤永 今日タクシー捕まるかわかんないけど、
店長 上見てくるわ。

店長、捌けていく。

藤永、動揺している。

藤永 幹人くん、さっきの。

チビ、また顔を出して、

幹人 ……いるんだと思う。
藤永 今、ここ（お腹）にいるの？
幹人 いや、なぜかはわかんないけど、そこのドアの前。

チビ、絶妙な格好をしている。
幹人、見極めようとするが、

葛西 マジで見えてるの？

幹人 まあ。

葛西 なんで加藤くんのところに来てるの？

以降のチビのセリフは、幹人が媒介しているように
幹人も同じ言葉を喋っている。

チビ お母さんに言いたいこと言えると思ったから。

藤永 ……。

チビ お父さんみたいに、言いたいこと言いそびれちゃわないように。

藤永 ……うん。

チビ 私には決められない。

お母さんはお母さんのために、決めていいんだよ。

チビ、消える。お腹の中へ宿りに行くために。

幹人 だって。

藤永 ……なんか実感湧かない。

藤永、内心の複雑さはある。

藤永 ……圭一郎。

(なんとも言えない) 私は……、……………そっかあ。

ハープ、外で聞いていたが、中に入ってきて、

ハープ 圭一郎くん縛られなくてもいいんじゃない？

藤永 ハープ。

ハープ 子どもに縛られなくてもいいんじゃない？

藤永 ……。

ハープ 選べるから。

藤永 ……。

幹人のスマホが鳴る。

幹人
え？

画面を見ると、例の番号で。

幹人
もしもし、加藤幹人です。
僕ですか!?……ありがとうございます。
はい、すぐ行きます。

電話を切る幹人。

幹人
最終審査いった。
葛西
すごいじゃん。

幹人、藤永の方を向いて、

幹人
藤永さん。
藤永
？

幹人
あの、ありがとう。俺はやっぱり藤永さんと圭一郎くん
がいて良かった。
藤永
ううん、こちらこそ。

幹人、部屋を出て行こうとする。
だが、それを阻むように陰にいた小石さんが立ちはだかって、

小石
ちょっと待ったー！

語気が強い小石さん。

幹人
？
小石
私はずっと、見てたから！

一同、キャラ変した小石さんに困惑。

小石
幹人くんのお笑いライブ、ずーっと見てたから！

何いい雰囲気で駆け出そうとしてんの!?

絶句する一同。

小石 触んな!

一同は小石さんを触ってない。
幹人以外は突っ込む。

小石 ほら!

幹人 ?

突っ込んでこいよ!お笑いのスイッチ入れろよ!
お前、何、都市伝説で乗り込もうとしてんだよ!

一同、「ほんと、どうしたの?」
など心配が勝ってくる。

小石

どうしたじゃねえよ。
藤永さんと圭一郎くんの結婚式で、
みんな言いたいことあるなら、言わないとみたいな
バイアスかかってたんだろ!
だから私も言うの!

一同、「そういうことか、でも口調とかがおかしいよ」
などツツコミ。

小石

知らないよ、私だって、こんなキャラになったことないんだから!
自分でもわかんないよー!ー!ー!ー!

大口を開けて、なぜか周りを威嚇する小石。

小石

みんなでクラス合唱の練習したあと、
私が金メダルのワッペン全員分作って、Tシャツに縫いました!
お前が笑金好きだって情報を一応、私にもいる友達を使って、
リサーチ済みだったから!ー!ー!ー!ー!
……。

一同

小石　そしたら私とは話さずに、藤永さん見て、

気持ちよくなつて、

私も変なパス出しちゃってたー！ー！

小石さん、ちょっと感情戻ってきて、

小石　でもそれで本当にお笑いやってくれて、

面白いし、だからライブ通い続けてきたんだよ！

少ないバイト代で命懸けてチケット買ってんの！

小石さん、徐に取り出すサングラス。

自分の手で、髪をまとめ上げる。

このスタイルは、いつもライブに参戦する時の格好で、

幹人　は！ちよいちよい来る人！

秋岡　グラサンパイナップル女子！

小石　なんか同級生いたらやりづらかなーとか、

気使って話しかけないようにいたの！

あとちよいちよいじゃなくて、毎回行ってんだよ！

空港の近くにある温泉の駐車場の営業だって、

観に行っただかんな！

お金も時間もかけてんだよ！その辺り、マジでマジで、
一生消えないように刻めよ！

自分で言つて、寂しくなってくる小石さん。

榎田、小石を落ち着かせようと、

榎田　そこまでしておこっか♪

小石　（榎田に）お前はマジでキモいからな！

榎田、口撃をもろともせず、

榎田　僕はまっすぐに気持ちを届けただけだよ。

小石　メンタルあかるう！そこはいいやつなんだから、

もっと頑張れよ！

小石、息を大きく吸って、

小石 後悔しないように、お笑いやってよー！
なんのために応援してきたと思ってるんだよ……。
私は幹人くんのがが

間。

小石 すう

好きと言いかける小石。

小石 すう

空気がマジで読めない榎田が、

榎田 吸い込んでるの？ひゅ

榎田の信じられない発言を聞き、
小石、榎田をぶったたまくりながら、泣く。

小石 うまくいかないよー！でもだからお笑いに救われるんだよー！
逃げないでお笑いやってよ！好きな人がいるんなら、
その人、落とす気でやれよ！それでいて爆笑かつさらえよ！
応援してるぞー！

小石さん、完全燃焼。

幹人の心にはしっかり刺さっていて、

幹人 ……。

音楽。

幹人、黙って部屋を出ていく。

戻ってきた奥本とすれ違う。奥本、部屋に戻ってきて、

一同、顔を見合わせるなどして、
奥本のスマホで、スター発掘チャンネルを見出す。

小石は幹人の姿を見つけると、小さな拍手。
幹人の勇姿を真剣な眼差しで見つめる一同。しばらくして、

秋岡 ……めっちゃくちゃ滑ってんな。

葛西 うん……、滑っちゃってる。

成美 そりゃそうじゃない？

都市伝説で勝ち上がったのに、

急にピンネタ始めたんだから……。

藤永 ……正直、もっと面白いイメージあった。

一同、画面を見つめたまま。

秋岡 ……清々しいくらいウケてないな。

一際、真剣に見てた奥本、笑う。

奥本、嬉しそうでもある。

榎田 (奥本に) これ面白いの？

奥本 ……別に。

と、何かに強がる奥本。

ハーブ なんかいいいね。加藤の、顔。

奥本 否定できなくなるよな。

音楽が終わる。固まっていた一同、バラけながら、

秋岡 ひどかったけど、いいもん見たな。

榎田 何？しゃぶしゃぶを愛する男しゃぶしゃぶマンで。

秋岡 名前ちよつとあぶねーしな。

葛西 最終審査、完全なる失格。

成美 幹人くん、芸人やめちゃうかな。

ハーブ、タイミングを測って、盗んだお金を元に戻す。
店長、戻ってくる。

店長 ああ、タクシーやと拾えたよ。

藤永 ありがとうございます。

葛西 え、加藤さんの最終審査、見てないんですか？

店長 見てないよ……え!? 幹人、最終行ったの!?

秋岡 ですよ。

最後、失格になったあと、ここの紹介だけ入れてましたよ。

店長 ……あ、えゝ（嬉しそう）

秋岡 今すぐきてくださーいって。

店長 い、今すぐは困るなあ。

という会話の最中、

店長 あ、タクシー待たせてるから乗っちゃって。

藤永 はい。

葛西 私も同じ方向だし、乗ってく。

藤永 うん。

藤永、一同を見て、

藤永 今日みんなありがと。

秋岡 あれ？ 結局、一回も乾杯してくない？

店長 そうだよ。

秋岡 なんか目まぐるしかったもな。

榎田 また集まれてことなんじゃない？

圭一郎くんがそう言ってる的な？

榎田、天を仰ぐ。一同、なんとなく上を見る。

秋岡 ……天井だったな。

部屋の上空には、飾りの星が揺れている。

成美　でも星、キラキラしてるよ。
秋岡　ちよつとくすんでるな……。
成美　……そんなもんじゃない。

見えない空。くすむ星。人生そんなもん。
を思わされる一同。

店長　ちゃんと掃除しますよ。……出られる？
藤永　はい。……じゃあまた。
成美　外まで送る。

藤永、続く葛西を見送る一同。
葛西、ドアまで引き返して、

葛西　……ハープ。

葛西の言い方で、緊張が走る小石、榎田。
その雰囲気を感じる成美、奥本、秋岡。

ハープ　……。

葛西　……一緒に帰る？

ハープ、戸惑うが、

ハープ　ううん。子ども、迎えにいく。

葛西　……子どもいるんだ。

ハープ　……息子、一人。

葛西　なんて名前。

ハープ　颯太。

葛西　可愛い？

ハープ　……可愛いよ。

葛西　今の時間だから、夜間保育ってこと？
ハープ　……。

葛西、ハープ、まだしこりが残っていて、

葛西 ハーブウォーター、買ってもいい？
ハーブ うん、パンフレット、送るし、

……初回、プレゼントする。

葛西 直接見て買う。

ハーブ え？

葛西 困ってることあったら、本当言っ

ハーブ ……。

葛西、まだ許さず。

葛西 ……じゃ、一つだけ。

ハーブ ……。

葛西 私、医者と結婚してるから！

全然平気だった！……はい、おしまい！ バーカ！

葛西、ハーブを抱きにいく。

ハーブ ごめんなさい。

葛西 はい、もういいもういい！

秋岡 ？

葛西 連絡するね。みんなまた。

一同、「お疲れ」「またね」などで見送る。
帰っていく葛西。

秋岡 そろそろ終電だわ。

奥本 幹人のこと、迎えに行かない？

榎田 お、いいねえ！

奥本 みんなで歩いて帰るとか高校ん時もあんまりしてないよね。

秋岡 奥本、一人で行ってこいよ。

奥本 え？

秋岡 こっちは待ってるから。

店長 確かに、その方がいいんじゃない。

奥本 ……ややや、流石に元コンビだけは無理だっ

秋岡 そこは頑張れよう！

奥本 追々、追々だからそれは。

榎田 えゝ。

奥本、考えてみる。

奥本 気まずすぎる！

一同、「えゝ」など。

奥本 この感覚は、コンビにしかないのかもしれない。
秋岡 やめたのに、芸人気取って。

奥本 マジでマジで。

成美 仕方ないな。ほら行こ。

成美、奥本を連れて出ていく。通路で、

成美 隼人、もっと声出して笑っちゃえばよかったのに。

奥本 成美

成美 ？

奥本 日を改めてちゃんと話そう。

成美 ……うん。

奥本夫妻、二人で出ていく。

ハーブ じゃあ私も。

榎田 またねゝ。

秋岡 ウェブで物販してんの？

ハーブ うん。

秋岡 手伝えることあったら連絡して。費用とか一旦無視していいから。

ハーブ え、いいの？

秋岡 おお。今度、（と続けようとするが）

ハーブ またね。連絡する。

ハーブ、帰っていく。

秋岡を見る勘のいい店長、榎田、ニンマリ。

秋岡 マジで久々にあったら、可愛く見えんのあんじゃん。

榎田 子どもがいても？
秋岡 そんなの関係ないだろ。
榎田 おゝ走り出したねゝ。

榎田、口笛。
小石の方を指す。

小石 榎田くんはないから。
秋岡 おお！

小石の存在に気付き、驚く秋岡。

秋岡 小石さん！
小石 ……幹人くん、待ってるから。
秋岡 おゝ。

幹人が帰ってくる、

幹人 ……すごい失格だった。

一同、なんとなく気を遣うも、どこか清々しい幹人。

秋岡 あれ!? 奥本と合わなかった？
幹人 会ってないよ。
秋岡 幹人のこと迎えに行ったんだよ、夫婦で。
幹人 ああ、裏通りから帰ってきちゃったからだ。
秋岡 おいおい。
店長 ラインしてあげたら。
秋岡 よっしゃ！このメンバーで飲み直しますかゝ？
幹人 秋岡。
秋岡 ん？
幹人 ……来たとき渡したチケット、やっぱり返して。
秋岡 ……おお。

秋岡、チケットを出す。

幹人 圭一郎くんのことくらい言つてよ。友達でしょ。

幹人にとって、秋岡は腹が立っても友達だった。

秋岡 ごめん。

幹人 (チケツトを見て) ちゃんと売る。

小石、幹人が芸人続けることを悟り、
嬉しくなっている。

小石 幹人くん、またライブ行くね。

幹人 ありがとう。あ、連絡先交換しよう。

小石さん、緊張のライン交換。

幹人 連絡するね。

小石 うん、またね。

小石さん、嬉しそうに退出。

店長 さあ、ラストの拭き上げしますか。

小石 (遠くからの声で) よっしゃ~~~~~!!

一同、びっくりする。やがて笑う。

秋岡 愛されてるなあ。

榎田 愛されたかったなあ。

店長 さあ、掃除しますか。幹人、今日上がっていいよ。

幹人 え、いいんですか。

榎田 じゃあ、奥本くんたち戻ってきたらみんな帰る?

幹人 あ……。

間。幹人の家はココ。

店長 もう、ここから出でけ。

榎田、何のことかわからず。奥本、戻ってきて。

奥本 おおいた。

幹人 ああ、ごめん、入れ違った。

奥本 うち来ない？

間。

奥本 うちきてさ、もうちょい……。

幹人 ……うん。

奥本 よし、うちに帰るで。

奥本、すぐに帰り支度を始める。

奥本 まだギリ電車あるから。駅まで歩こう。

幹人 ……奥ちゃん。

奥本 いいよ、何も言うな！帰ったら話そう！

奥本、出ていく。成美も続く。

幹人 待つて……！（残る面々に）お疲れ様でした！
ちよつと、早いって！

幹人、清々しく出ていく。

取り残された秋岡、榎田。店長もいる。

秋岡 ……え、どうしたい？

榎田 ……（お預けしますの笑顔）

秋岡 俺たちは飲んでっていいですか？

嬉しそうな店長。

店長 もちろん！

秋岡 生で。

榎田 生2（トゥー）で。

店長 ただいま！

店長、部屋を出て、バックヤードへ。
取り残された秋岡、榎田、とりあえずの夜会が、

榎田 榎田プレゼンツ、榎田会！

今、始まる！ カーテンコールへ。